



ゆづりは

堺市立図書館だより

第9巻 第2号 (通巻32号)
 発行日 平成26年9月10日
 編集・発行 堺市立中央図書館
 〒590-0801 堺市堺区大仙中町18-1
 電話 072(244)3811
 Fax 072(244)3321
 URL <http://www.lib-sakai.jp/>



中央図書館の情報提供サービスが さらに充実しました



図書館では、ICT（情報通信技術）を活用した情報提供サービスとして、インターネット閲覧端末やオンラインデータベース閲覧端末の設置、「電子図書館」、「地域資料デジタルアーカイブ」の導入を進めて来ました。

さらに、平成26年9月3日からは、中央図書館のオンラインデータベース閲覧端末で、国立国会図書館の「図書館向けデジタル化資料送信サービス」が利用できるようになりました。

図書館向けデジタル化資料送信サービス

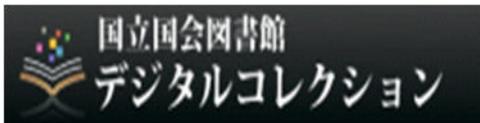
このサービスは、国立国会図書館がデジタル化した資料のうち、インターネット公開されておらず、絶版等の理由で入手が困難な資料について、国立国会図書館の承認を受けた図書館で閲覧等ができるサービスで、現在、約131万点の資料が利用できます。

詳しくは、図書館ホームページやチラシでご案内しています。

ご利用方法

◆中央図書館のカウンターで、職員に「図書館向けデジタル化資料送信サービス」を利用したいとお伝えください。オンラインデータベース閲覧端末の利用申請をしていただいた後、図書館職員がログイン操作を行います。（貸出カードが必要です。1回最大30分）

国立国会図書館 <http://ndl.go.jp>



※画像は国立国会図書館ウェブサイトより転載

国立国会図書館デジタルコレクションでインターネット公開されている資料は、ご自宅のインターネットからアクセスし、閲覧することもできます。

オンラインデータベースのご案内

中央図書館と中・東・西・南・北・美原の各区域館にオンラインデータベース閲覧端末を設置しています。オンラインデータベースは、インターネット回線を介して商用データベースにアクセスし、必要な情報を検索・入手することができるサービスです。情報が日々追加・更新されるので、最新情報も素早く簡単に検索でき、調査効率が飛躍的に高まります。

堺市立図書館では、新聞記事、企業情報、人物情報、官報等11種類の商用データベースが無料で閲覧できます。日々の調べものにぜひ、ご活用ください。

（ご利用には、貸出カードが必要です。）

堺市立図書館で利用できるオンラインデータベースの一部（全11種）



目次

中央図書館の情報提供サービスがさらに充実しました … 1

自分だけの本を作ろう！
豆本作り 東図書館 … 2

シリーズ堺の〇〇
堺の人物・風間六右衛門 … 2

堺かるた いろはの「ま」… 3

この本で解決！
～古典芸能について～ … 3

司書のイチ押し！
『新しいパパの教科書』
『パパのトリセツ』 … 4

堺市立図書館電話番号一覧… 4

ゆづりは

とは・・・

中央図書館の正面玄関前に、堺生まれの詩人、河井醉茗氏の歌碑があります。

年ごとに
ゆづりゆづりて 譲り葉の
ゆづりしあとに また新しく

この歌にちなみ、年月を経て、世代を越えても、次々に新しい情報をお伝えできるように、堺市立図書館だよりに「ゆづりは」と名づけました。



自分だけの本を作ろう！

豆本作り 東図書館

図書館では今年も、「図書館わくわくパレード'14夏」として、子どもたちを対象に様々な催しを行いました。図書館によって内容は違いますが、おはなし大会や一日図書館員など、楽しい夏のイベントに多くの子どもたちが参加してくれました。

8月8日（金）、東図書館では「自分だけの本を作ろう！（豆本作り）」を開催しました。普段本を読むことはあっても、作る機会はなかなかありません。説明を聞いているみんなの表情は真剣そのもの。早く作りたくて、うずうずしているのが見て取れました。難しい作業もありましたが、それでも誰ひとり諦めることなく、自分の力で完成させました。表紙が少しずれてしまったり、

ページがゆがんでしまったりもしましたが、それも手作りならではの面白さです。午前の部と午後の部の2回に分けて実施し、どちらの回でも、子どもたちが「楽しかった、また作りたい！」と笑顔を見せてくれました。



また、今年は小学生の夏休みの宿題応援として、工作・自由研究に関する本や過去の課題図書などを、ジャンル別に展示する特設コーナーを設置しました。

奥まった場所にもかかわらず、たくさんの方が立ち寄り、本を手にとっての様子が見られました。



シリーズ 堺の〇〇

堺の人物 風間六右衛門

元和元年（1615年）、大阪夏の陣の時、堺の町は、豊臣方によって、2万の家や寺などすべて焼かれてしまいました。

その後、夏の陣に勝利した徳川家康は、すぐに堺の町の復興に着手しました。

まず海に面した西側を除く北、東、南に濠を巡らせました。濠の内側に東西に延びる大小路と南北に延びる大道という道を設け、直角に交差させました。そして、大小路と大道を中心として、東西は大小路に南北は大道に平行に道筋をつけていきました。また、町の一番東に農人町をつくり、その内側に寺町をつくりました。それまで町中に点在していた寺を寺町に集め南北に並べたのです。この時、寺の敷地の割当を決めたのが、風間六右衛門です。寺の関係者の中には有力者に働きかけて自分に有利に敷地を割り当てさせる者も多かったため、容易な作業ではありませんでした。

風間六右衛門の祖先は日蓮宗を広めることに力を尽くした人で、その末裔である六右衛門も

また、熱烈な日蓮宗の信徒でした。そのため、六右衛門は日蓮宗の寺に対し特に広く敷地を割り当て、他宗派の抗議には耳を貸さなかったと訴えられました。この訴えは幕府にも届き、六右衛門は元和四年（1618年）江戸に召喚されることになりました。

六右衛門は堺の町を出ると、当時刑場だった並松の松林の中で責任をとって切腹しました。47歳でした。六右衛門の最期の地には彼の冥福を祈って風間堂（現在は風間寺となっています）が建てられました。



↑ 現在の風間寺
(堺市堺区)



↑ 風間六右衛門像
(風間寺本堂内)

参考文献

『堺市史』第3巻 堺市／編集・発行

『堺市史』第7巻 堺市／編集・発行

『むかしの堺』続編 別所やそじ／共著 堺児童文化振興会

『雅俗さかひ草』大野翠峰／著 さかひ叢書刊行会



堺かるた - いろはの「ま」 「町まもるための 土居川 いま道路」

戦国時代、堺の人々は貿易で得た豊かな富を使って町の周りに濠を作り、敵が容易に入れないようにして町を守りました。

豊臣秀吉に濠を埋められ、大阪夏の陣で堺の町は焼かれてしまいましたが、徳川家康が幕府を開くと、町を碁盤の目に区画し、埋められた濠をもう一度掘りなおしました。これが今の土居川です。川に「土居」という土の堤防を築いたというのが、土居川の名前の由来と言われています。江戸時代終わりごろの地図では、土居川に36も橋が架けられていました。

昭和40年代はじめには、市街地を囲む内川・土居川のうち北側と東側が埋められ、道路となり、残った川は工場廃水や生活廃水が流れ込んだため汚れてしまいました。しかし市民・企業・行政



が協働で、環境改善に努め、今では水質の浄化も進み、「堺のんびりクルーズ」として観光船も運行されています。

参考文献

- 『むかしの堺』（堺児童文化振興会）
- 『内川 土居川』（堺市）
- 『フォーラム堺学』第9集（堺都市政策研究所）



この本で解決！ ～古典芸能について～

季節は秋に向かっていきます。秋と言えば芸術の秋。今回は古典芸能についての事例をご紹介します。

Q. 弥陀六という登場人物が出てくる歌舞伎の演目を知りたい。また、その脚本が見たい。

A. 『歌舞伎登場人物事典』（河竹登志夫/監修 白水社）によると、弥陀六は「一谷嫩軍記」の登場人物です。またこの本の巻末には、出版された脚本の情報も載っています。『歌舞伎オン・ステージ』4巻（小池章太郎/編著 白水社）などで読むことができます。

Q. 能楽シテ方・喜多流始祖の喜多七太夫は堺出身だが、どこに住んでいたのか知りたい。

A. 『大阪人物事典』（三善貞司/編 清文堂出版）には「天正一四年（一五八六）堺の医者内堀道春の子に生まれる。」としかありません。

『堺市史』（堺市役所）第7巻別巻には堺にゆかりのある人物誌があるので調べてみると、「堺市之町中濱に生れ、櫻之町に住した。」とあります。「家は扇屋であつた。或はいふ(言う)父は醫(医)を業とし順慶と稱(称)したと。」とも書かれ、実家については諸説あって不明な点が多いようです。

Q. 「源氏物語」の「空蝉」をテーマにした謡曲「碁」のテキストが見たい。

A. 比較的有名な演目であれば『新編日本文学全集』（小学館）の58・59巻「謡曲集」や、『新日本古典文学大系』（岩波書店）57巻「謡曲百番」に掲載されていますが、「碁」は載っていません。

しかし『謡曲百番』には巻末付録として「古今曲名一覧」があり、こちらには「碁」があります。この一覧は曲目所在一覧も兼ねており、どの本に所収されているかもわかります。いずれも古い本でしたが、明治に出版された『謡曲評釈』（大和田建樹/校注 博文館）を所蔵していましたので、6輯に載っていた「碁」を図書館内でご覧いただくことができました。

なお、『国書総目録』（岩波書店）で「碁」の項目を見ると「謡曲百番」に載っていたもの以外に『日本名著全集』（日本名著全集刊行会）江戸文芸之部第29巻「謡曲三百五十番集」にもあることがわかります。堺市立図書館では所蔵していない資料ですが、国立国会図書館デジタル化資料送信サービスで提供されており、中央図書館の専用パソコンでご覧いただけます。

古典芸能関連の情報を調べる時、インターネットでは、難しい場合があります。資料の裏付けがあり信用できる情報を提供している研究機関や図書館、演者団体等のHPを見ることをお勧めします。

司書のイチ押し!

「新しいパパの教科書」 ファザーリング・ジャパン／著 学研

「パパのトリセツ」 おおたとしまさ／著 ティスカヴァー・トゥエンティワン

パパのための子育て本が増えてきました。私も、現在、2歳の子どもがいて、一児のパパです。楽しく子育てしたいけど、何から始めてよいかわからない時に手に取ったのが、この本です。

『新しいパパの教科書』は、プレパパ～3歳児パパを対象とし、これから子育てを始めようとするパパや子育てを始めて間もないパパにお勧めの一冊です。「マインド」「知識」「スキル」「ネットワーク」という各テーマ別に「新しいパパのセオリー（理論）」が書かれていて、夫婦のパートナーシップのあり方から子どもの成長・発達まで、幅広い情報が得られます。

どう接したら子どもが笑ってくれるのか知りたいパパには、パパと子どもをつなげる「遊び」や「絵本を楽しむ」といった項目が参考になります。例えば、絵本を読んでいる時に、子どもが話しかけてきたり、ページめくりを邪魔して「最後まで読めない」と焦った経験はありませんか。そんな時は、「最後まで読むことにこだわらないで、こどもの目線に寄り添ってあげて」とのアドバイス。むしろ「子どもの表情や言葉を受け止め」て、応えてあげることにヒントはあるそうです。

「NPO 法人ファザーリング・ジャパン」は、パパ向けの子育てサークルの一つです。子育てするパパも、こうした子育てサークルで“パパ友”どうし交流できれば、子育てはもっと楽しくなるだろうなと思います。今後、“パパ友”の輪が地域に広がるようなくみを考えていければと思います。

もう一冊、うちのパパは子育てに協力的でないわと思っておられるママ向けに、『パパのトリセツ』を紹介したいと思います。

パパを「高性能全自動育児ロボット」に例えて、その取扱説明書のスタンスで話は進みます。パパである私からすると、うまくママに操作されている気もして複雑ですが、なんと著者は2児の子育てを経験したパパ！パパの気持ちを代弁してくれている部分もあり、ぜひ、ママに読んでいただきたいです。パパに対してどう接すれば、パパを「イクメン」にできるかが、手に取るようにわかります。

堺市立図書館は、全館に「子育て支援コーナー」を設置し、子育て支援に関する図書を充実させています。また、子ども向けの絵本や紙芝居を豊富に取り揃え、司書が、お子様の発達段階や興味に合わせた絵本の紹介もしています。

定期的で開催しているおはなし会や小さいお子さま向けの読み聞かせ会も人気の行事です。

どうぞ、ご家族で図書館をご活用ください。

(S)



堺市立図書館電話番号一覧

音声応答サービス	280-0415	東図書館	235-1345	北図書館	258-6850
中央図書館	244-3811	初芝分館	286-0071	美原図書館	369-1166
くすのき号	244-3811	西図書館	271-2032	人権ふれあいセンター図書ホール	245-2534
堺市駅前分館	222-0140	南図書館	294-0123	青少年センター図書室	228-6331
中図書館	270-8140	梅分館	296-0025	ホームページ URL	http://www.lib-sakai.jp
東百舌鳥分館	234-9600	美木多分館	296-2111	携帯ホームページ URL	http://www.lib-sakai.jp/m/

